

不正防止対策の基本方針

株式会社ビー・アンド・プラスは、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）に基づき、不正防止対策の基本方針を策定し、競争的研究費等の運営・管理を行います。

1 責任体系の明確化

競争的研究費等の運営・管理について、以下のとおり責任者を定めます。

- (1) 最高管理責任者 代表取締役 亀田 篤志
- (2) 統括管理責任者 代表取締役 亀田 篤志
- (3) コンプライアンス推進責任者 代表取締役 亀田 篤志

2 適正な運営・管理の基盤となる環境の整備

最高管理責任者は、適正な運営・管理の基盤となる環境の整備をするため、以下の取組を行います。

- (1) コンプライアンス教育の実施
- (2) ルールの明確化・統一化
- (3) 職務権限の明確化
- (4) 告発等の取扱い、調査及び懲戒に関する規程の整備及び運用の透明化

3 不正を発生させる要因の把握

不正を発生させる要因を把握し、不正の発生を防止するための次の取組を行います。

- (1) 不正防止管理責任者の設置
- (2) 不正を発生させる対象把握と責任者によるチェックの実施

4 研究費の適正な運営・管理活動

不正防止計画を踏まえ、適正な予算執行を行います。また、研究費の執行に関する書類やデータ等は、後日の検証を受けられるように、定められた期間保存します。

5 情報発信・共有化の推進

競争的研究費等の使用に関するルール等について、会社内外からの相談を受け付ける窓口を、以下のとおり設置します。また、不正防止対策の基本方針等を公表します。

(相談受付窓口) 代表取締役社長 亀田 篤志
E-MAIL : sales@b-plus-kk.jp

6 モニタリング

不正の発生の可能性を最小にすることを目指し、会社全体の視点から実効性のあるモニタリング体制を整備・実施します。また、恒常的に組織的牽制機能の充実・強化を図ります。

2024 年 2 月 26 日
株式会社ビー・アンド・プラス 代表取締役社長 亀田 篤志